

2008 年度

科目名 国語科教材研究Ⅱ	対象学科・学年 文学部日文3回生 教育教福3回生	担当者 笹川 博司
授業テーマ 教材として源氏物語を研究する		
授業の概要と目標 日本文学の最高傑作『源氏物語』の国語科教材としての価値を分析しながら、生徒を惹きつける深い読み方を研究する。受講者による模擬授業形式あるいは演習形式をできれば導入したい。 敬語や語り口に細心の注意を払いながら、正確に、かつ臨場感溢れた豊かな読み方を身につけることが目標となる。		
評価方法 出席点、模擬授業あるいは発表、レポートなど総合して評価する。		
テキスト 第1回の講義において、プリントを配付する。	著者	出版社
参考書 授業の中で指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 オリエンテーション 2 『源氏物語』 桐壺 3 同上 4 同上 5 同上 6 同上 7 『源氏物語』 若紫 8 同上 9 同上 10 同上 11 同上 12 『源氏物語』 薄雲 13 同上 14 同上 15 同上 16 同上 17 『源氏物語』 若菜上 18 同上 19 同上 20 同上 21 同上 22 同上 23 『源氏物語』 柏木 24 同上 25 同上 26 同上 27 『源氏物語』 御法 28 同上 29 同上 30 まとめ		